

資料 1
令和4年度効果検証対象事業の選定
2023年2月9日

目次

1. 厚生労働省におけるE B P M実践事業の種類	p.3
----------------------------	-----

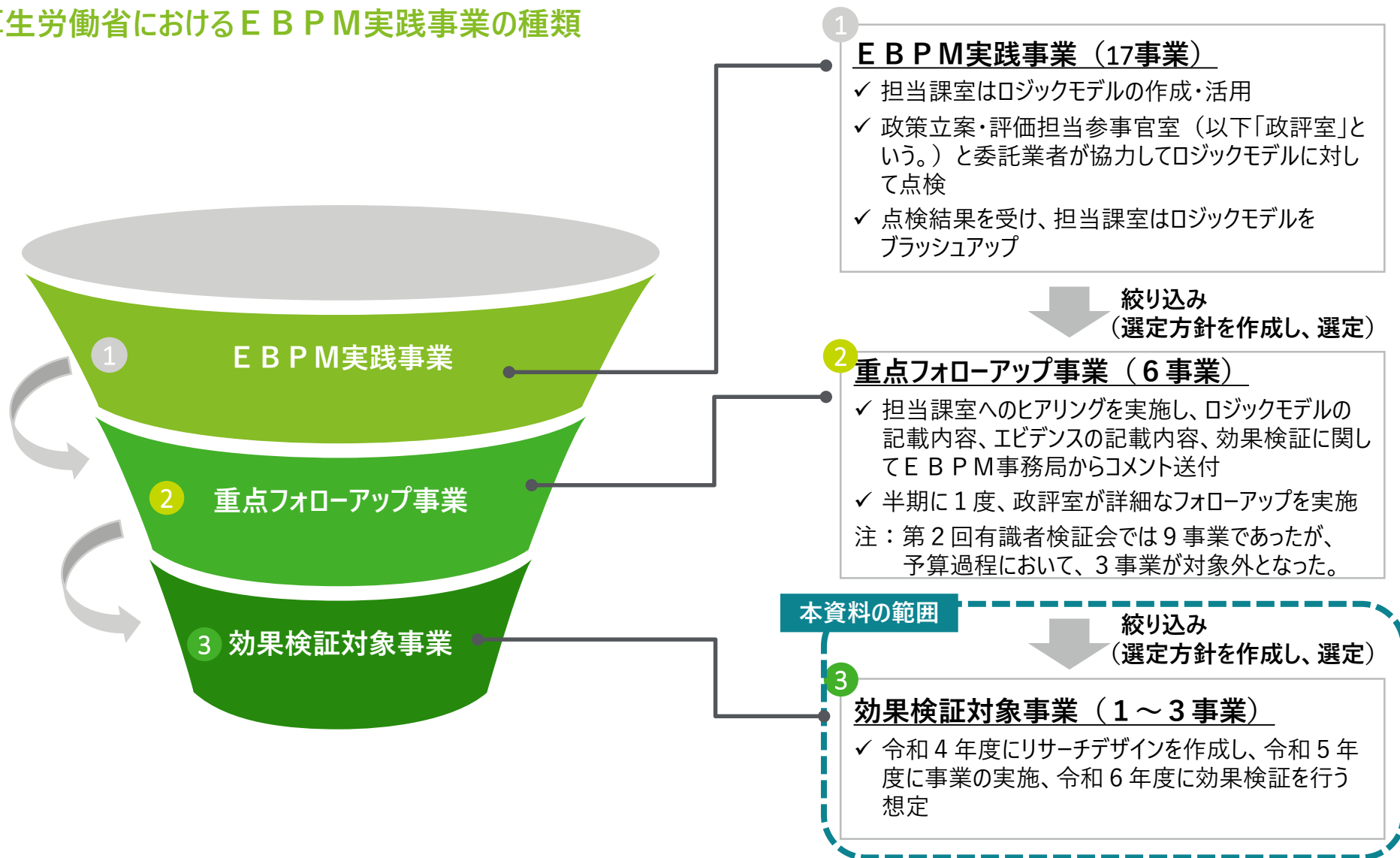
2. 令和4年度効果検証対象事業の位置付け	p.4
-----------------------	-----

3. 令和4年度効果検証対象事業の選定方針における観点	p.5
-----------------------------	-----

4. 令和4年度効果検証対象事業候補の一覧	p.7
-----------------------	-----

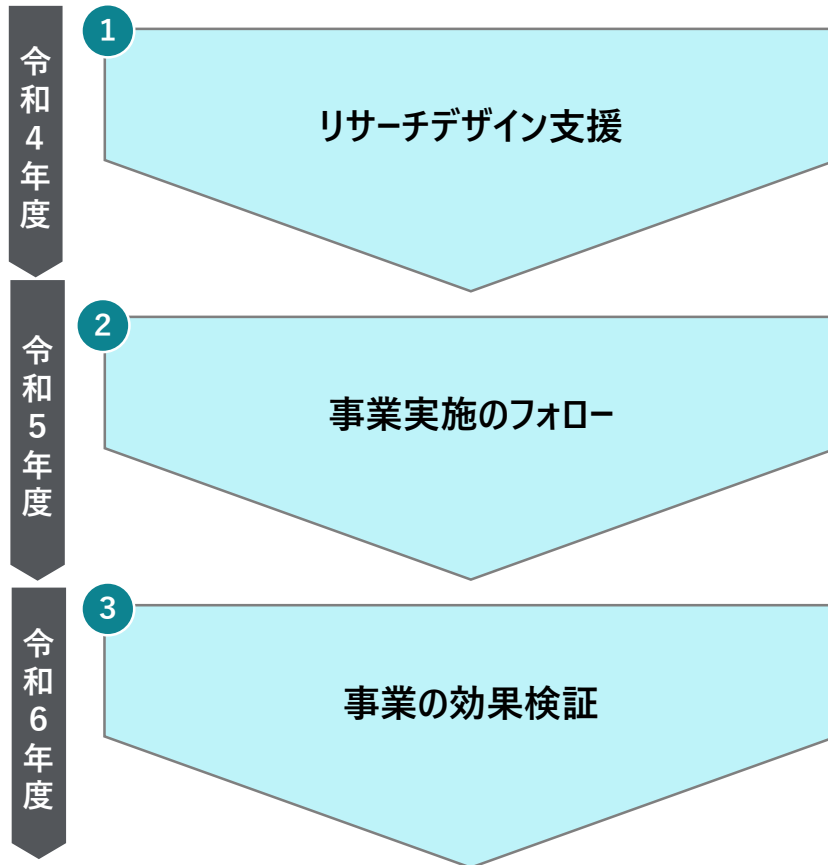
令和4年度効果検証対象事業については、選定方針を作成し、重点フォローアップ事業から対象事業を選定する

厚生労働省におけるEBPM実践事業の種類



令和4年度効果検証対象事業は、令和4年度にリサーチデザイン支援、令和5年度に事業実施のフォロー、令和6年度に効果検証を実施する

令和4年度効果検証対象事業の位置付け



※令和5年度中に効果検証が可能な事業については、令和5年度に効果検証を実施し、令和6年度に事業改善方法の検討や結果の取りまとめを行うことも可能

項目		実施内容
1	リサーチデザイン支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 担当部局へのヒアリング・協議 ■ 処置群と対照群の設定・支援 ■ データ取得方法の設計・支援 ■ 分析手法の整理・提案 等
2	事業実施のフォロー	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業実施中の相談対応 ■ データ取得方法の各種サポート 等
3	事業の効果検証	<ul style="list-style-type: none"> ■ 効果検証の実施 ■ 事業の改善方法の検討 ■ 結果取りまとめ 等

効果検証対象事業は、① 検証の費用対効果の観点、② 実行可能性の観点、③ 事業バランスの観点から総合的に評価し、重点フォローアップ事業の中から選定することを選定方針とする

効果検証対象事業の選定方針における観点

検証の費用対効果の観点

今後の業務負担や事業の継続性等に照らして、検証の費用対効果が相対的に高いか？



検証の
費用対効果の観点

実行可能性の観点

効果検証の実施や検証結果の公開が可能か？



実行可能性の
観点

事業バランスの観点

事業バランスの観点

政策分野や事業類型のバランスが取れているか？



各観点における具体的な選定基準は以下のとおり

各観点における具体的な選定基準



検証の費用対効果の観点	実行可能性の観点	事業バランスの観点
<ul style="list-style-type: none">■ 分析結果が事業の改善改良に寄与するか。■ 省内の他領域にも参照される事業特性を有しているか。■ 今後の業務負担や事業の継続性はどうか。（会計課意見）■ 事業内容が教科書的事例であったり、データの活用や政策の重要性について特筆すべきものがあるか。	<ul style="list-style-type: none">■ 公的統計や事業で取得する情報など、分析に必要なデータが利用可能か。■ エビデンスレベルの高い分析手法を活用できるか。■ データの共有や分析結果の公開に大きな障壁がないか。■ 令和5年度又は令和6年度中に有益な分析が可能か。	<ul style="list-style-type: none">■ 政策分野のバランス（労働領域と厚生領域のバランスなど）が取れているか。■ 新規事業やモデル事業などの事業類型のバランスが取れているか。

令和4年度の効果検証対象事業候補は、重点フォローアップ事業の6事業である

令和4年度効果検証対象事業候補の一覧

部局	担当課室	事業名
健康局	がん・疾病対策課	免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業
医薬・生活衛生局	食品基準審査課	健康食品の安全性の確保等事業
子ども家庭局	家庭福祉課母子家庭等自立支援室	困難な問題を抱える女性支援推進事業
社会・援護局	地域福祉課生活困窮者自立支援室	就労体験・訓練先の開拓・マッチング事業
保険局	医療介護連携政策課医療費適正化対策推進室	特定健康診査・保健指導に必要な経費
人材開発統括官	若年者・キャリア形成支援担当参事官室	新卒者等に対する支援